



# コミュニティ台東

コミュニティはふれあいとうるおいのあるまちづくり

第57号 (令和3年2月)

発行:「コミュニティ台東」  
編集委員会

事務局:区民課協働・多文化共生係  
台東区東上野4-5-6  
☎ (5246) 1126



## 仲間の輪 コミュニティの コロナに負けるな!

※記事内容につきましては、令和2年夏秋にご執筆いただきました。

今回は編集委員である、松葉、谷中、竹町、東上野、浅草、大正、浅草橋、蔵前を中心に各コミュニティの紹介をしていただきました。次号では他の地区の編集委員の方が中心となりコミュニティを紹介していただく予定です。

## 夏のわくわくワークショップ

### ●泥遊び! 苔玉を作って木を育てよう!



草花屋さんには苔玉の作り方をご指導いただき、土と苔と木の愛おしさを教わりました。

### ●漢字の成り立ちや歴史を探る旅



書家の先生には、篆書、草書、行書、楷書など六書体を書く体験を通じて漢字の成り立ちを探る楽しさを教わりました。

### ●楽しく算数♪そろこくばんを作ろう!

木工仕器作家さんからは、黒板とそろばんが合わさった可愛い“そろこくばん”作りを教わりました。



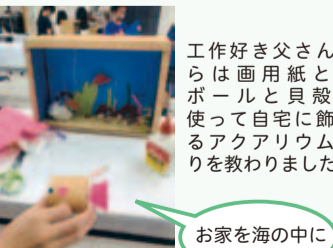
とても楽しかったよ!

### ●はじめてのロボットプログラミング



昨今、STEM教育の重要性が話題になる中、「早い時期から子供にICTに触れさせてあげたい」という親御さんの申し出により、ロボットプログラミング体験が実施されました。

### ●画用紙を使ってお気に入りのアクアリウムを作ろう!



工作好き父さんからは画用紙と段ボールと貝殻を使って自宅に飾れるアクアリウム作りを教わりました。

お家を海の中に

谷中コミュニティ委員会では、今年4月の総会も書面決議となり、毎年5月に開催している谷中コミュニティ祭りも中止を余儀なくされました。6月に入りようやく開催された委員会でも「学校行事も盆踊りや諏方神社の祭礼もない上、東京を出ることもままならない谷中の方々に何か出来ることはないか?」と委員それぞれ知恵を出し合い、「夏のわくわくワークショップ」と題し、お盆期間中に、谷中で子育て中のママ・パパを講師に迎えて少数での事前予約制の講習会を開催する事にしました。

どこまで新型コロナウイルス感染症対策を講ずれば参加してもらえるのか・・・関係各所とも協議しながら入念に準備しました。チラシやポスターにQRコードを付け、スムーズに予約していただけるように工夫して募集をかけたところ、募集初日からどのワークショップも希望が殺到し、急遽定員を増員した回もありました。コロナ禍でも谷中の地域の方々は、学びや体験の機会を欲しているのだなと痛感しました。今回は谷中地区の幼稚園小中学校の夏休み期間中でもあったため、親子で参加される方が多かったです。秋以降は、大人向けのワークショップ等も随時企画し、コロナ禍であろうとなかろうとコミュニティパワーで学びを、そして楽しみを提供し、絆を構築していきたいと思っております。

子どもみらい部 部長 橘光

## 谷中コミュニティパワーの発揮を!



## だからできるコロナ禍の活動!! 知恵を出し合って頑張ろう!